

## ミニ的都市伝説第5弾

なぜミニではスプリットスロットルインジェクションが回らないのか！？

私自身永年挑戦してきましたが、2014年度現在はシングルスロットルやタンデムツイスロットルでエンジン性能を引き出せるようになったので、スプリットツイスロットルをフルコンで制御することはほぼ諦めています。。。私の知る限り完璧に動いた例は今だ無く、純正のツインインジェクターの制御に追いついた物を見た事ありません。現状では「動いている」程度の物はあるようですが・・・私自身が目指した物は綺麗な音で8000rpm回したいと思っていましたが、その領域にたどり付けませんでした。

さて、なぜ回し辛いのか！ヒントは片側のポートのみで考えたときに見えてきます。私がオートバイに乗っていた頃の2気筒エンジンは、スズキ・カワサキ・ヤマハの180°クランクに対して、ホンダのみ360°クランクを採用していました。前者は物理的バランスを優先した仕様で、後者は物理的バランスを無視して720°サイクルの等間隔燃焼を優先に考えられた仕様です。180°クランクのエンジンをシングルポートで回した場合を考えた時に、パルス噴射するインジェクションの各回転域での噴射タイミング・噴射時間や開弁率を考慮する必要がありました。スプリットツインをあきらめた現在は、綺麗に高回転まで排気音がつながるようにハード面のフィッティングとECUのセッティングを心がけています。

信じるか/信じないかは・・・